

空高くなり、肌寒い日が徐々に増え始める10月は暦の上で秋の終わりにあたる「晩秋」に区分され、冬の一步手前ということもあり10月の季節には「寒」という語句も登場します。10月は恒例行事とし「スポーツの日」「ハロウィン」「十三夜」などがあります。

コミュニティでも小学校の運動会の応援、「芋掘り体験学習」等、みゆき公園周辺の「健康ウォーキング」、中学校の「花プランター」植栽等の活動がありますので、活動部員のご協力をお願いします(事務局)



コミュニティ防災視察研修

嬉野地区地域コミュニティでは8月27日(水)に役員の皆さんと災害時の防災視察研修として、福岡市防災センターへ防災に関する知識や避難の方法等を学ぶ研修を行ってきました。体験ではゴーグルを装着したVR防災体験、消化訓練、煙からの避難訓練、地震マブユード7の揺れを想定した本番さながらの体験をいたしました役員の皆さんご苦労様でした。(総務広報)



内野内野山区風日の浮立

内野内野山区では毎年この時期に行われている「風日(かざび)の浮立」を8月31日(日)に中島区長、久保公民館長及び地区の先輩の方々・子供たち約60人の皆さんが集まり、神事(お参り・清掃等)浮立奉納(体験)等が行われ、最後に皆さんと楽しく交流会を行いました。(総務広報部)



子供たちも楽しくスイカ割りに挑戦しました。



自主防災ボランティア学習会

毎年この時期に嬉野地区自主防災ボランティア学習会が、9月30日に登録者25名が参加し、市役所総務防災課から團副課長を講師とし学習会を実施しました。嬉野地区の危険箇所や、石川県能登で発生した地震と豪雨災害の現状および被災された住民の心境等詳しく説明を頂きました。また、助け合い(自助・共助・公助)の前に近所の声掛けの大切さも学びました(総務広報部)



嬉野地区地域コミュニティ
事務局長 大久保周生
☎ 0954-42-3961